

4 [有効](こチェックを	Eし、SSID欄にa	お好みで半
角英数 月 月]をク	アを最大 32 リックしま	文字で入力して す。	から、[適
マルチSS	D設定		
		立つ: SSIDステルス S	SIDセパレータ
<u></u> [連用]	ereconizgzitu		
、 ※設定した2nd SS	IDを忘れない様	にメモしてください。	
5 画面がも たら、[約	辺り替わり、 後で再起動す	再起動を促す ⁻ る]をクリック	画面が現れ します。
6 メニュ- [暗号化	−から[無線 :設定]をクリ	設定]をクリッ リックします。	クした後、
@ WRH-300	0x - Windows Internet E	xplorer o/home.htm	
ファイル(E) 新 つ。お気に入れ	編集(E) 表示(Y) お気(C)	入り(A) ツール(I) ヘルプ(H)	
ELE		アクセスポイントモ	
WRH-300x	シリーズ		
設定メニュ		暗号化設定 セキュリティのために、暗号化	を設定できます。
 ▶基本設 	ź	SSIDの選択:	elecom2g2nd_>
▶暗号化	設定	暗号化:	WEP
7 [SSID の してから リック)選択]から ら、それぞれ します。	④ で設定した S 以下を設定後、	SID を選択 [適用]をク
暗号化セキュリ	設定 ティのために、暗号イ	を設定できます。	
SSIDO	D選択:	elecom2g2nd_xxxxxx	■ 通用
暗号1	נ: ב:	WEP	
+-0)種類:	ASCII (13文字) 🗸	
暗号ゴ	テー1: リードの表示・		
	号化:	WEP	
+	ーの長さ: 一の種類:	i 28bit ASCII	
暗	号キー :	13文字の英数字	
※設定した2nd SS	IDの暗号キーを	忘れない様にメモして	ください。
8 画面の打	旨示に従い、	本製品を再起動	します。
▲ 以上で設定は完了です。			

ファームウェア更新方法



-困ったときにお読みください-

- Q1 インターネットに接続できません。 もしくは、認証画面を求められました。
- ▲ 】 ホテルなどによっては、インターネット利用前に認証が必要です。 ご宿泊のホテルへ認証方法をご確認ください。
 - また、以下の方法を試したり、確認したりしてください。
 - ①各機器とのLANケーブルが、カチッと各ポートにはまって正しく接 続されているか確認をしてください。
 - ②一度全ての機器の電源を切り、1分程度放置してから本製品→各機 器の順で電源を入れ直してください。
 - ③特定の機器(スマートフォンやパソコンなど)のみインターネットに 接続できない場合は、機器側に問題がある可能性があります。機器 側の説明書などを確認し、正しい設定を行ってください。
 - ④すべての無線機器(スマートフォンやパソコンなど)がインターネ ットに接続できない場合は、本製品との無線接続が正常に確立し ていない可能性があります。設定手順書①を参照し、再度設定を試 みてください。

Q2 セキュリティ設定または暗号キーを初期値から変更したため、 設定内容がわかりません。

- 本製品の設定画面からこれらの内容を確認することができます。 A2 確認方法については、「詳細説明書」の「セキュリティを設定する(無線 の暗号化)をお読みください。 ※「詳細説明書」は、弊社ホームページよりダウンロードできます。
- **Q3** Webブラウザに「http://whr-300x.setup」と入力しても「表示 されません」となります。

必ず、「設定手順書①」の手順1を行ったうえで本項目を実 行してください。

- A3 以下のことを確認してください。
 - ①Wi-Fi(無線LAN)機器の場合は、本製品と機器が正しく無線接続さ れていることを確認してください。有線LAN機器の場合は、本製品 のLANポートと機器が正しくLANケーブルで接続されていることを 確認してください。
 - ②パソコン側のIPアドレスが固定になっている場合、「自動取得」に変 更してください。
 - ③セキュリティソフトで保護機能を有効にしているか、IEのインター ネットオプションでセキュリティ設定を「高」に設定していると、接続 できない場合があります。設定を変更してください。

Q4 パソコンの内蔵無線LANを使って、本製品に接続すると、〈資格 情報入力〉画面が表示され、接続できません。

▲4 OS標準の無線設定を利用している場合、〈ワイヤレス ネットワークの プロパティ〉画面の【認証】タブにある「このネットワークでIEEE802.1x 認証を有効にする」のチェックボックスがオンになっている可能性が あります。オンからオフに変更してください。

Q5 WPSを使用したら、今まで無線LANで接続できていたパソコン がつながらなくなりました。

▲5 今まで使用してきたパソコンの無線アダプタが「WPS」に対応してい る場合は、WPSを使用して再接続してください。 WPSに対応していない場合は、本製品に接続するすべての無線アダ プタに対して、WPSを使用せずに、手動による設定を行ってください。

Q6 本製品が使用する無線の電波は、他の無線機器と干渉したりし ますか。

本製品の無線LAN規格のうち「11n (IEEE802.11n)」、「11g (IEEE802.11g)」 **A6** および「11b(IEEE802.11b)」については「2.4GHz帯」を使用しますので、 他の2.4GHz帯を使用する無線機器で干渉する可能性があります。そ のため、Bluetooth製品、ワイヤレスマウス/キーボード、電子レンジ等 と同時利用する場合、速度低下や無線通信不良の原因になることが あります。

また、本製品で使用中のチャンネルを3ch以上離して設定しなおすこ とで、繋がりやすくなる可能性があります。

Q7 iOS機器のアプリで設定したプロファイルを削除したい。

▲7 ホーム画面の「設定」アプリから「一般」→「プロファイル」と選び、該当 の構成プロファイルを削除してください。

安全にお使いいただくために

本紙では製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用 前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。

本製品は、人命にかかわる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備 や機器(医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係)への組み込みは考慮され ていません。これらの機器での使用により、人身事故や財産損害が発生しても、弊社 ではいかたる青仟も負いかわます。

■表示について

この「安全にお使いいただくために」では以下のような表示(マークなど)を使用して、注意事 項を説明しています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

⚠警告		この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重 傷を負う危険性がある項目です。
<u>▲</u> 注意		この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。
	 丸に余 などて 意味し 	¹ 線のマークは何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵 表示されている場合があります。例えば、左図のマークは分解を禁止することを ます。
	塗りつ の中に ば、左	、ぶしの丸のマークは何かの行為を行なわなければならないことを意味します。丸 こは行なわなければならない行為が絵などで表示されている場合があります。例え 図のマークは電源コードをコンセントから抜かなければならないことを意味します。
		● 警告 ●
	万一、異常 本体から異身 ご相談くださ	が発生したとき。 ほや煙が出た時は、ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店に い。
\bigcirc	異物を入れ 本体内部に会 さい。故障、優 ※万一異物な	
\bigcirc	落雷の恐れ ください。 感電、火災、お	れがあるときや雷発生時は、いったん電源を切って使用を中断して
\bigcirc	水気の多し 感電・火災の	▶ 場所での使用、濡れた手での取り扱いはおやめください 。 原因となります。
	分解しなし ケースは絶対 にご相談くだ	でください。 に分解しないでください。感電の危険があります。分解の必要が生じた場合は販売店 さい。
\bigcirc	通気孔はふさ	がないでください。過熱による火災、故障の原因となります。
\bigcirc	高温・多湿の は禁止します	
\bigcirc	本体は精密な 管は避けてく	、電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用/保 ださい。
\bigcirc	ラジオ・テレヒ い磁界を発生 ください。	。 等の近くで使用しますと、ノイズを与える事があります。また、近くにモーター等の強 :する装置がありますとノイズが入り、誤動作する場合があります。必ず離してご使用
■お客 無 情報 定を ● 通	様の権利(プ 線LANでは、LAN のやり取りを行う の反面、電波は、 行っていない場合 信内窓を恣み見	ライパシー保護)に関する重要な事項です! レーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線LANアクセスポイント間で ため、電波の風く範囲であれば、自由にLAN接続が可能であるという利点があります。 ある範囲内であれば障害物(壁等)を超えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設 も、以下のような問題が発生する可能性があります。 される
● 悪 (手)	りるで <u>…</u> い兄 意ある第三者が、 ・IDやパスワー↓ の通信内容を盗	で設た故意に傍受し、 で又はクレジットカード番号等の個人情報 ・メールの内容 み見られる可能性があります。
●不ī 悪ī	止に侵入される 意ある第三者が、 ・個人情報や機 ・特定の人物に ・傍受した通信 ・コンピュータ	無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、 診情報を取り出す(情報漏入い) なりすまして通信し、不正な情報を流す(なりすまし) 対応を書き換えて発信する(改ざん) クイルスたどを添し、データやシステした破壊する(200歳)

等の行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LANカードや無線LANアクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを 持っていますが、設定や運用方法によっては上記に示したような問題が発生する可能性があります。 したがって、な客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、無線LANカードや無線LANアクセス ポイントをご使用になる前に、必ず無線LAN機器のセキュリティに関するすべての設定をマニュアルに従って行って

なお、無線LANの仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもありますので、ご理解のうえ、ご使 っへにとい。 セキュリティ設定などについては、お客様で自分で対処できない場合には、弊社テクニカルサポートまでお問い合 わせください

当社では、お客様がセキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解したうえで、お客様自身の判 断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。

サポートサービスについて

■製品に関するお問い合わせ

よくあるお問い合わせ対応情報、 マニュアルなどをインターネットで ご案内しておりますご利用が可能 であればまずご確認ください。



エレコムネットワークサポート(ナビダイヤル) TEL:0570-050-060

受付時間:月曜日~土曜日 10:00~19:00(祝日営業) ※ただし。夏期、年末年始の特定休業日は除きます

テクニカルサポートにお電話される前に お問合せの前に以下の内容をご用意ください。 ・弊社製品の型番
 ・インターネットに関するプロバイダ契約の書類

・ご質問内容(症状、やりたいこと、お困りのこと) ※可能な限り、電話しながら操作可能な状態でご連絡ください

本製品は日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではい かなる責任も負いかねます。また、お問い合わせには日本語に よるサポートに限定させて頂きます。

Support for this product is limited to users of the product within Japan and is only offered in Japanese.

仅限用日语对在日本国内使用的用户给予用户支持。

서포트는 일본 국내에서 사용하시는 고객님에 대해 일본어에 의한 서포트로 한정합니다.

O suporte para este produto é limitado aos usuários do produto no Japão, sendo oferecido apenas em idioma japonês.

保証期間 1年

保証規定

1 保証期間

のレシートまたは保証シールに記載されている購入日より 1 年間、本製品を本保証規定に従い無償修 販売店発行 理することを保証いたします。 2.保証対象

保証対象は本製品の本体部分のみとさせていただき、ソフトウェア、その他の添付物は保証の対象とはなりません。 3. 保証内容

本製品添付のマニュアル、文書、説明ファイルの記載事項にしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本 保証規定に記載された内容に基づき、無償修理または交換を致します。

- 適用の除外 保証期間内であっても、以下の場合には保証対象外となります。

- ・ 故障した本製品をご提出いただけない場合。
 ・ ご購入日が確認できる証明書(レシート・納品書など)をご提示いただけない場合。
 ・ レシートまたは保証シールの所定事項(製品名、シリアルナンバー、その他)の未記入、あるいは改変がおこなわ れている場合.
- れている場合。 お買い上げ後の輸送、移動時の落下や衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故障、損傷の場合。 ・地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
- ・接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。

- 本製品添付のマニュアル、文書、説明ファイルに記載の使用方法、および注意書に反するお取り扱いによって生 いた故障 損傷の場合
- 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
- 一般家庭、一般オフィス内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。 その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合

- 5.免責 ・データを取扱う際にはバックアップを必ず取って下さい。本製品の故障または使用によって生じた、保存データ
- の消失、被損等については一切保証いたしません。 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につ きましては、弊社は一切責任を負いかねます。
- ・本製品に関して弊社が負う責任は、債務不履行および不法行為その他の理由の如何にかかわらず、本製品の購入 代金を限度とします。

6.その他

- レシートまたは保証シールの再発行は行いません。
- ・有償、無償にかからず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。
 ・製品修理にかかる付帯費用(運賃、設置工事費、人件費)については、弊社は一切の費用負担をおこないません。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用 ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。 ・同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させて
- いただく場合があります。 7. 有効範囲

本保証規定に基づく保証は日本国内においてのみ有効です。

レシートもしくは、保証シールをこちらに貼り付けて保管してください。

1_____